

1. 津山市交通実態調査 住民アンケート調査結果の概要

津山市地域公共交通総合連携計画（H22.3 月策定）に基づき、ごんごバス（加茂線、勝北線、東循環線）及び市営阿波バスにおいて、運行ルート、運行本数、ダイヤ、運賃等の見直しを平成 22 年 10 月に行いました。

この見直しの効果を検証することを目的に、今年度、見直した路線の沿線住民の方にアンケート調査を実施しました。

1-1 調査の概要

(1) 調査の対象

見直しを実施したごんごバス（加茂線、勝北線、東循環線）及び市営阿波バス沿線住民の中から、住民基本台帳を基に無作為に抽出した世帯主およびその世帯の方を対象とする。

(2) 調査方法

抽出された調査対象世帯に対し、津山市長からのお願い状及び記入例を添え、返信用封筒とともに郵送による配布・郵送回収する方法とする。

(3) 調査期間

9月5日（月）～9月11日（日）

1-2 アンケート調査結果

1-2-1 回収状況

市民アンケート調査の回収状況は以下のとおりである。

- 配布した 1,667 世帯のうち、津山地域では 280 世帯、阿波地域では 118 世帯、奥津川地域では 21 世帯を回収し、回収率はそれぞれ、20.0%、52.9%、47.7%で、調査全体では 25.1%となった。
- 1 世帯当りの回収票は、津山地域で 1.29 票、阿波地域で 1.07 票、奥津川地域で 1.09 票、全体で 1.22 票となった。阿波、奥津川の両地域では、高齢者が多いことが津山地域と比べ低くなっていることが原因と考えられる。
- H21 に実施した津山市全体の調査と比べると、回収率は前回の 16.8%を大きく上回っている。1 世帯当りの回収票数は下回っているが、これも上述のようなことが原因と考えられる。

▼回収状況

地域	世帯数 (a)	抽出率 (b)	配布世帯数 (c=a×b)	回収世帯数 (d)	回収率 (e=d/c)	回収個人票数 (f)	1 世帯当り回収票 (g=f/d)
津山	13,082	10%	1,400	280	20.0%	361	1.29
阿波	223	100%	223	118	52.9%	127	1.07
奥津川	44	100%	44	21	47.7%	23	1.09
合計	13,349		1,667	419	25.1%	511	1.22

【参考 H21 年度調査での回収状況】

▼回収状況 (H21)

地域	世帯数 (a)	抽出率 (b)	配布世帯数 (c=a×b)	回収世帯数 (d)	回収率 (e=d/c)	回収個人票数 (f)	1 世帯当り回収票 (g=f/d)
津山市	38,872	30.0%	11600	1,951	16.8%	2,672	1.37

1-2-2 アンケート調査結果

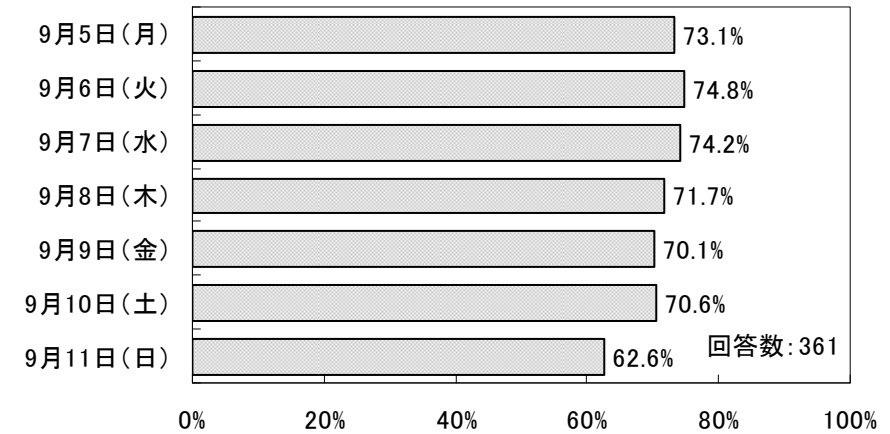
(1) 外出状況

1) 1 週間の外出状況

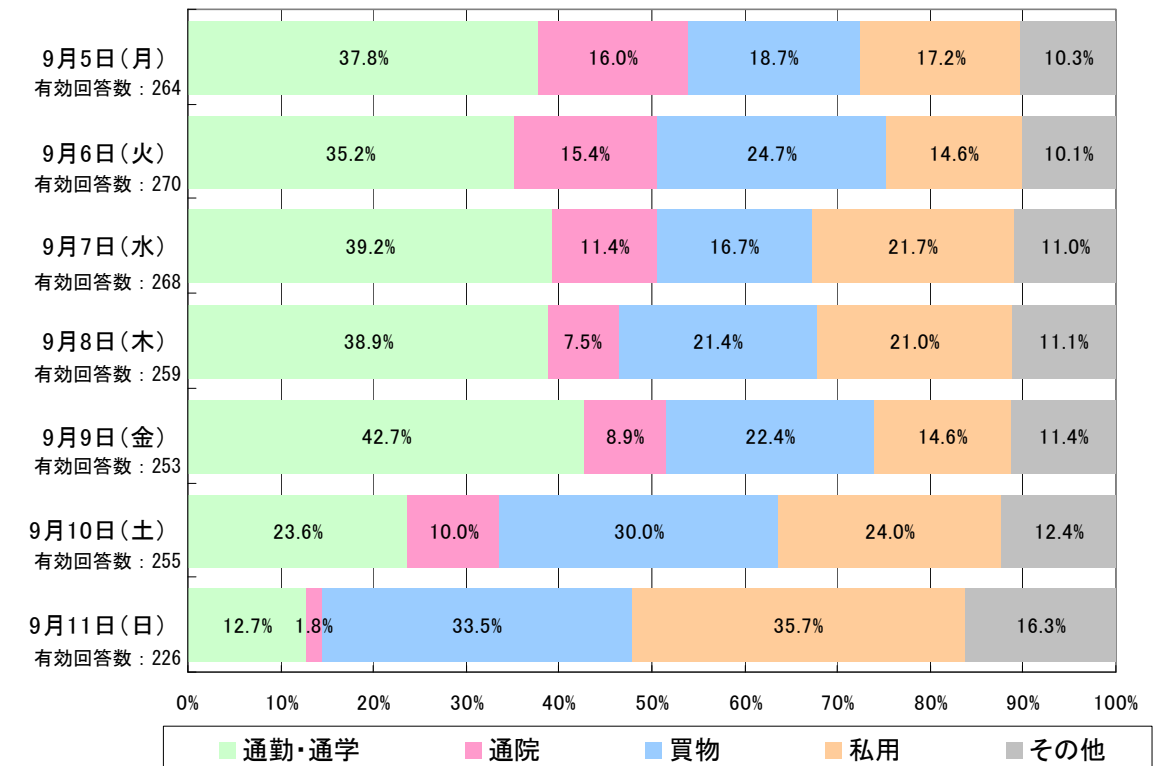
○ 津山地域

- 津山地域での曜日別の外出状況をみると、平日では全ての曜日で 7 割強となっており、わずかに火曜日が多くなっている。休日では土曜日は平日と同様に 7 割強であるが、日曜日は 62.6%と少なくなっている。
- 曜日別目的別外出割合をみると、平日ではいずれも通勤・通学が最も多い。通院では月、火曜日の割合が高く、週末に向けて少なくなっている。買物では火、金曜日の割合が高い。休日では、買物や私用の割合が高くなっている。

【外出した日】



▲ 曜日別外出率 (津山地域)

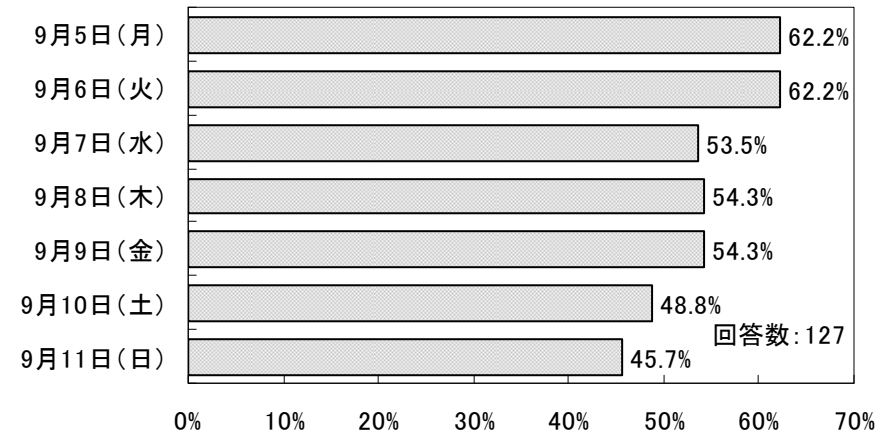


▲ 曜日別目的別外出割合 (津山地域)

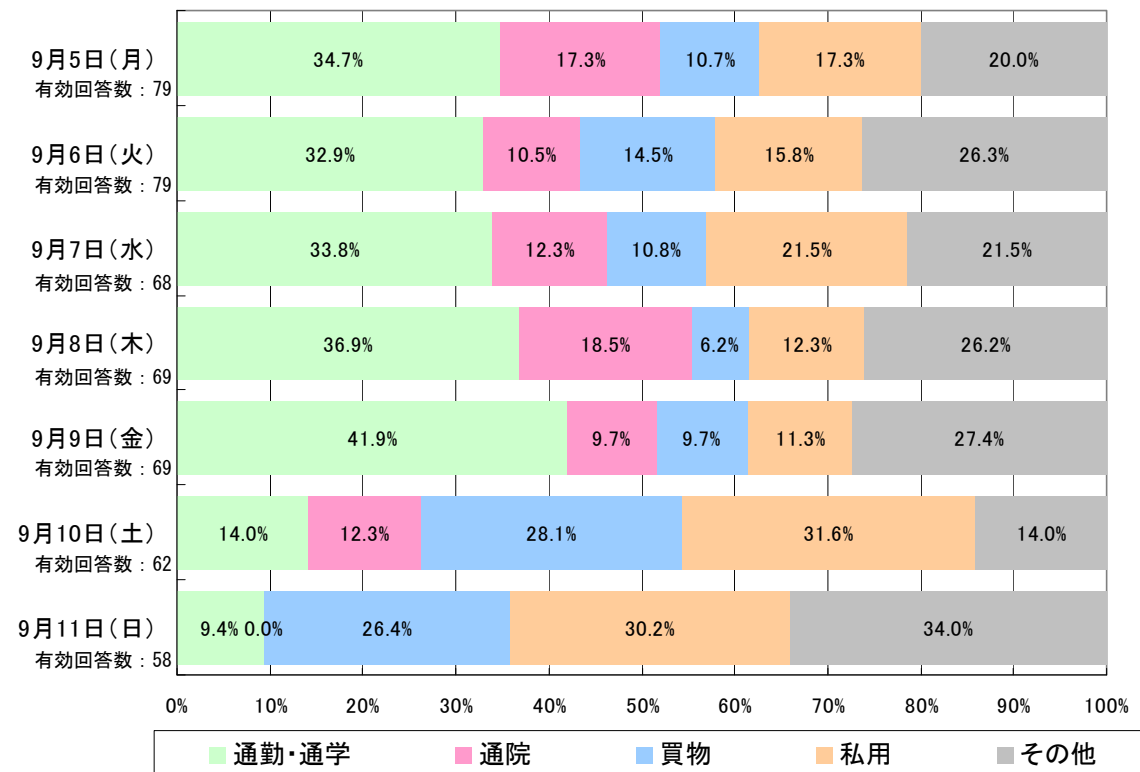
○ 阿波地域

- ・阿波地域での曜日別の外出状況を見ると、平日では月、火曜日の割合が6割強で、他の曜日と比べ高くなっている。休日では、土曜日は平日と比べ低く5割を下回り、さらに日曜日は低くなっている。
- ・曜日別目的別外出割合を見ると、平日ではいずれも通勤・通学が最も多い。通院では月、木曜の割合が高くなっている。買物では月、水曜の割合が高い。休日では、買物や私用の割合が高くなっている。

【外出した日】



▲ 曜日別外出率 (阿波地域)

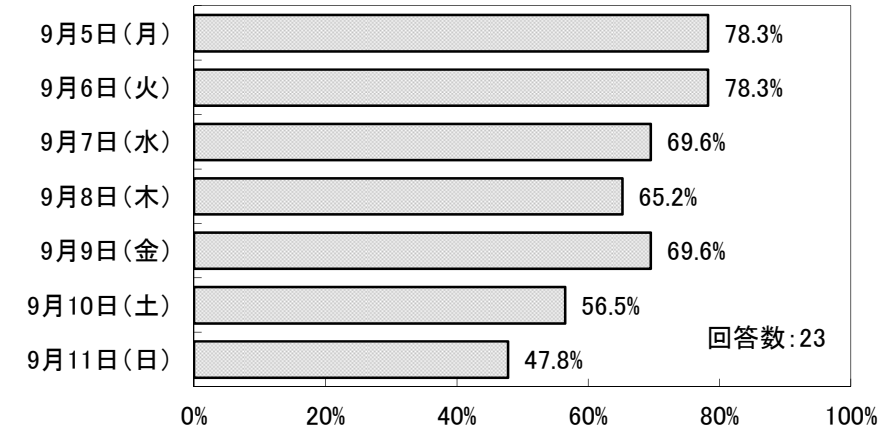


▲ 曜日別目的別外出割合 (阿波地域)

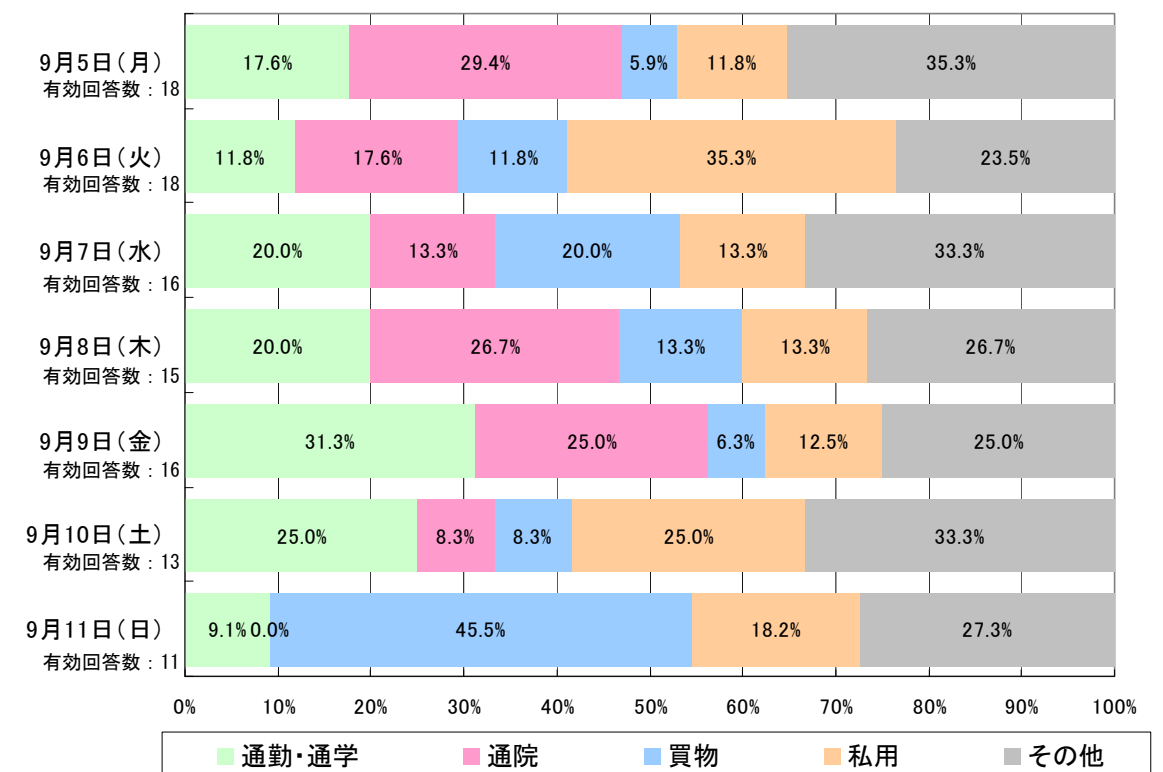
○ 奥津川地域

- ・奥津川地域の曜日別の外出状況を見ると、平日では月、火曜日の割合が8割近く、他の曜日と比べ高くなっている。休日では土曜日は阿波地域と同様に平日と比べ低く、さらに日曜日と同様に半分以下と低くなっている。
- ・曜日別目的別外出割合を見ると、平日では月曜、木曜日は通院が最も多く、その他の日は通勤・通学が最も多い。買物は水曜の割合が高い。休日では買物や私用の割合が高くなっている。
- ・なお、9/6 (火) は弔事があったために私用が増えている。

【外出した日】



▲ 曜日別外出率 (奥津川地域)

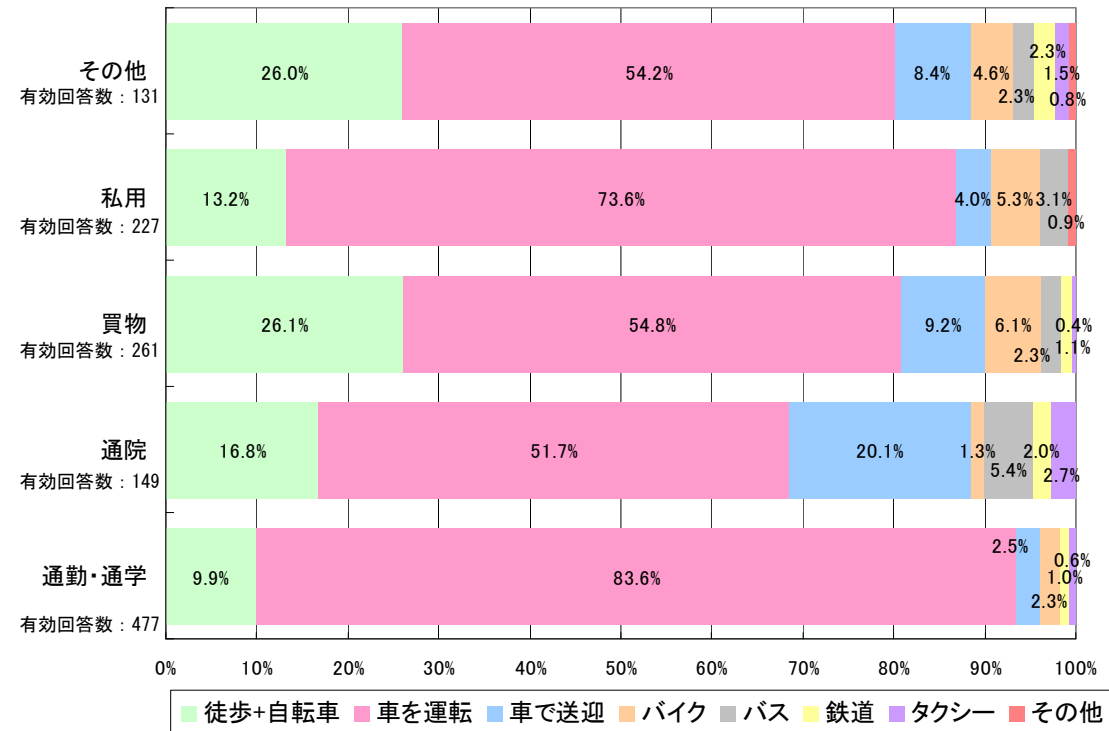


▲ 曜日別目的別外出割合 (奥津川地域)

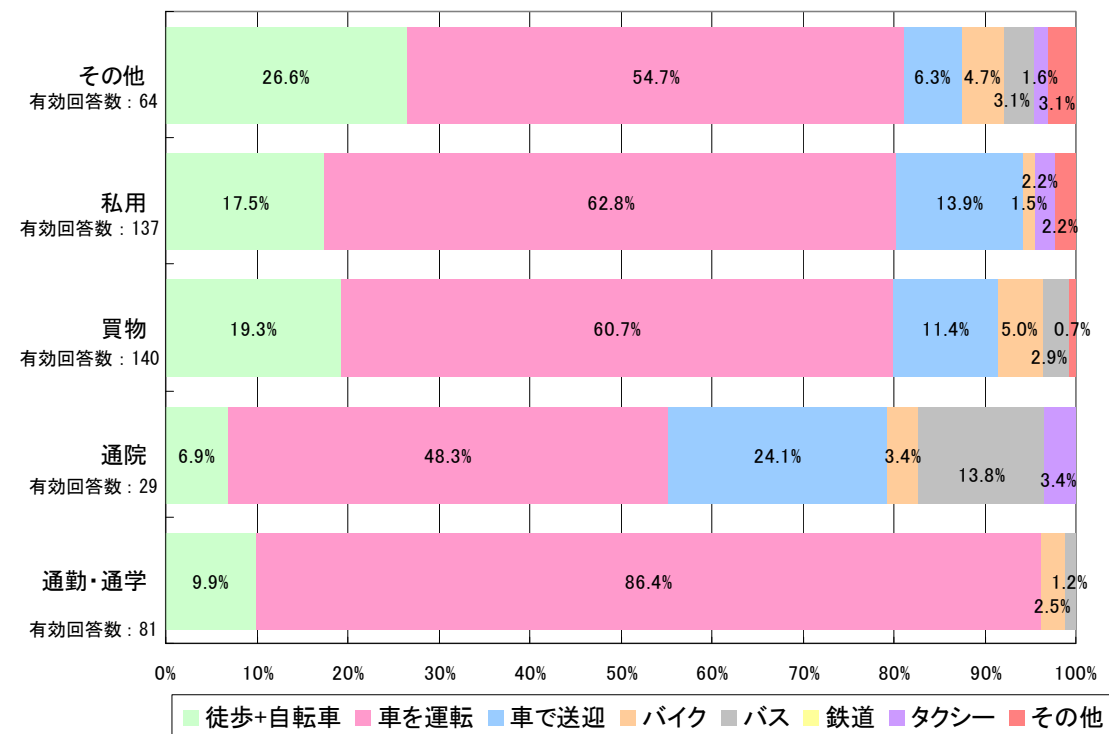
2) 外出時の利用交通手段

○ 津山地域

- ・平休別に目的別利用交通手段別の割合をみると、平日の通勤通学では8割以上が車を利用しており、バスや鉄道などの公共交通利用は、ほとんどない。通院ではバスが5.4%とわずかに高くなっている。
- ・休日でも同様の傾向となっており、車の利用が多くなっている。



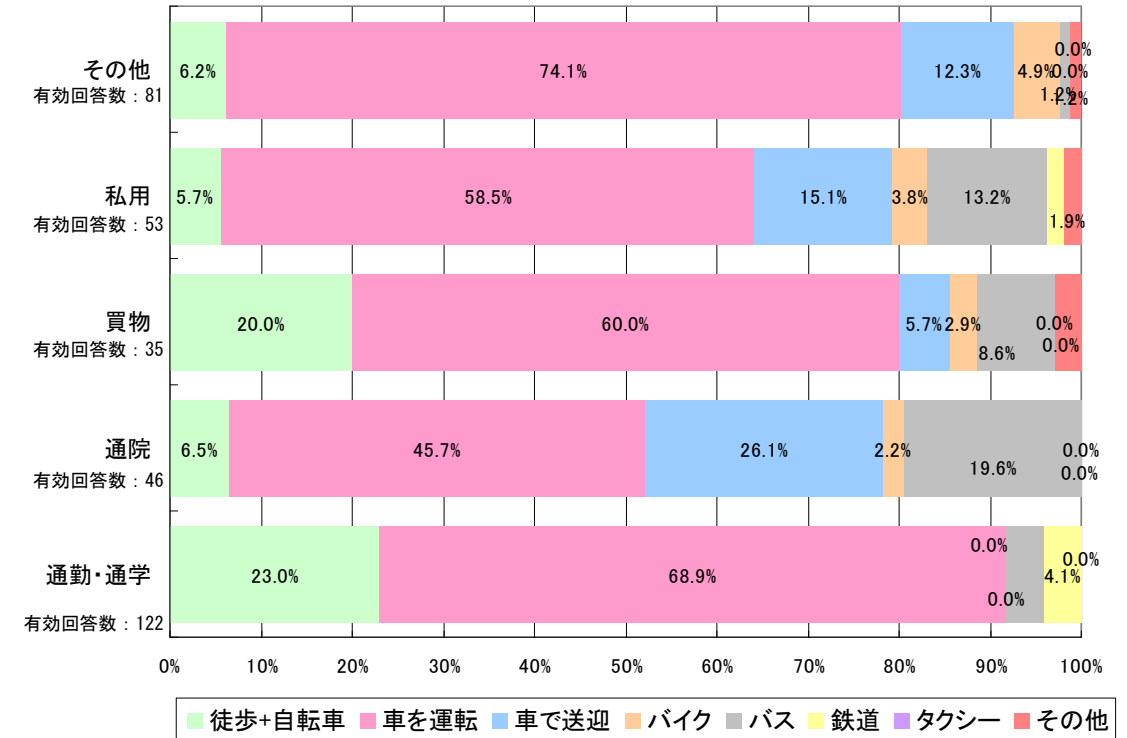
▲ 目的別利用交通手段割合 (津山地域 平日)



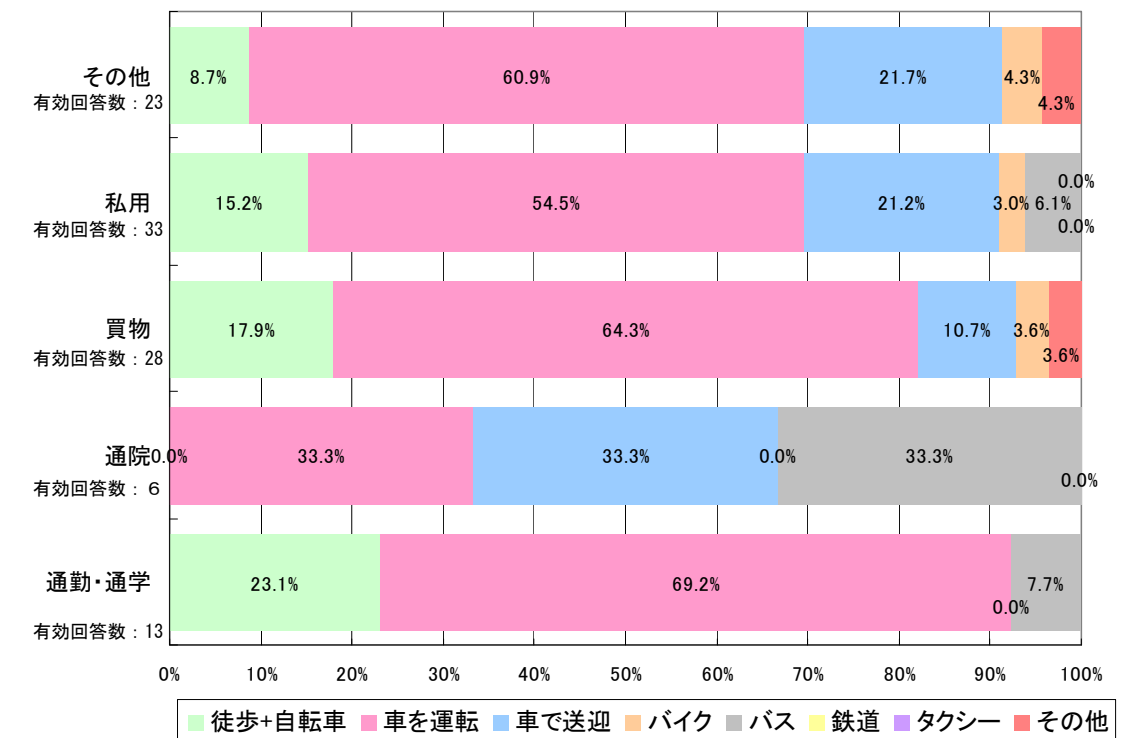
▲ 目的別利用交通手段割合 (津山地域 休日)

○ 阿波地域

- ・阿波地域では津山地域と比べると通勤通学で徒歩+自転車の割合が高く、車の割合が比較的低い。通院ではバスが約2割、買物や私用では1割前後となっている。
- ・休日でも平日と同様の傾向を示している。



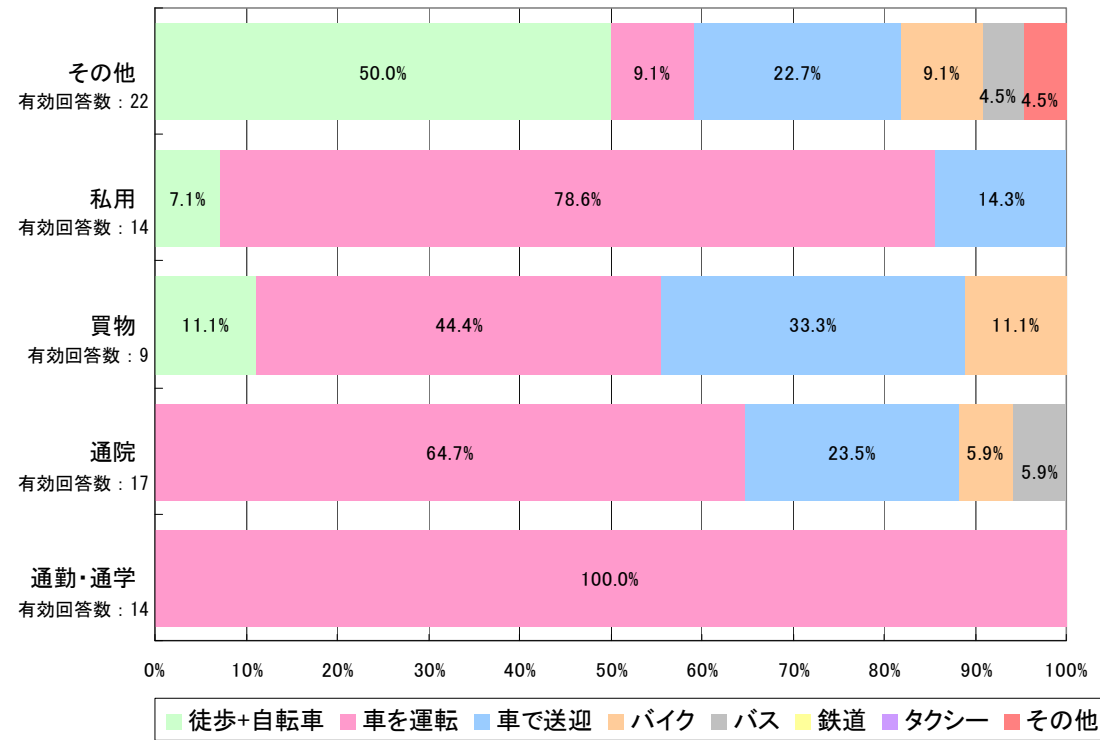
▲ 目的別利用交通手段割合 (阿波地域 平日)



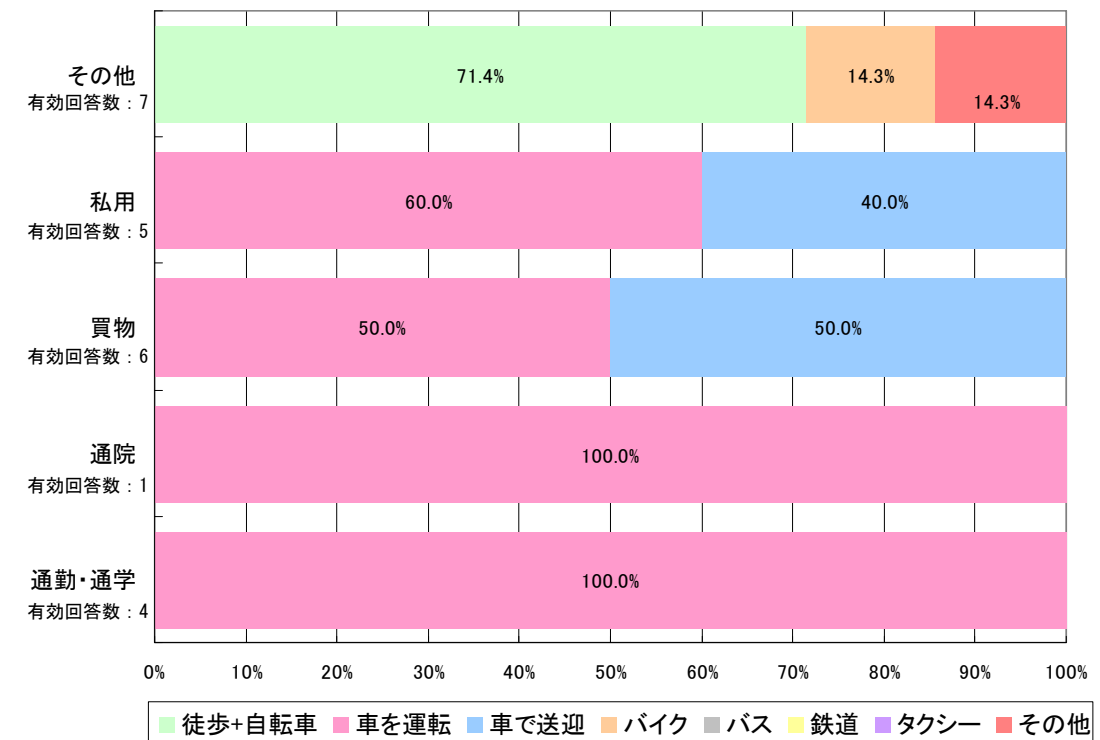
▲ 目的別利用交通手段割合 (阿波地域 休日)

○ 奥津川地域

- ・奥津川地域では他地域以上に車の利用割合が高く、バスは平日の通院、その他で5%前後となっている。
- ・休日ではそのほかを徒歩+自転車を除き、車（運転又は送迎）となっている。



▲ 目的別利用交通手段割合（奥津川地域 平日）

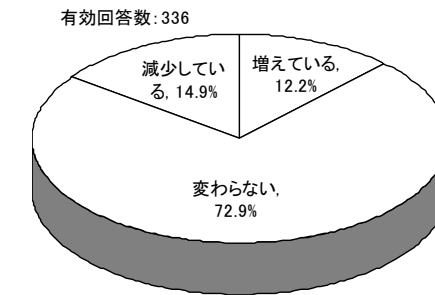


▲ 目的別利用交通手段割合（奥津川地域 休日）

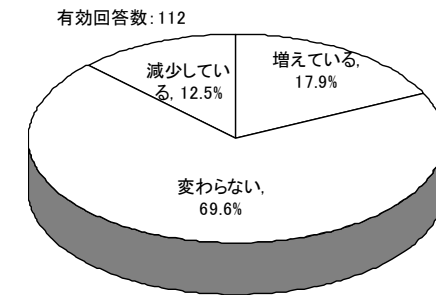
3) 外出回数の変化

- ・外出回数は昨年と比べると変わらないという回答がいずれの地域でも最も多い。
- ・津山地域では増えているという回答以上に、減少しているという回答が上回っている。しかし、阿波、奥津川の両地域では増えているという回答のほうが多い。

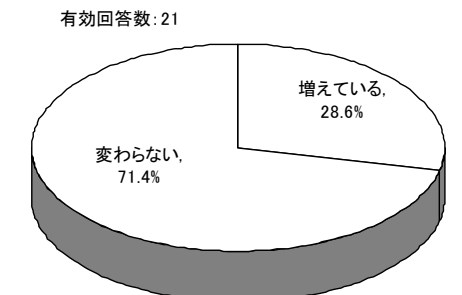
【津山地域】



【阿波地域】



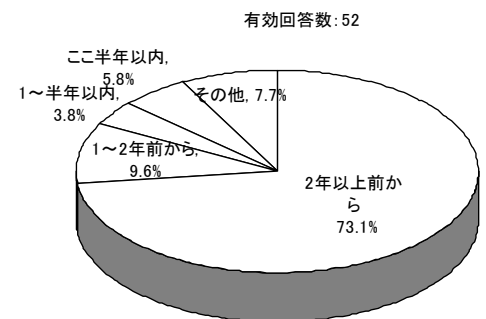
【奥津川地域】



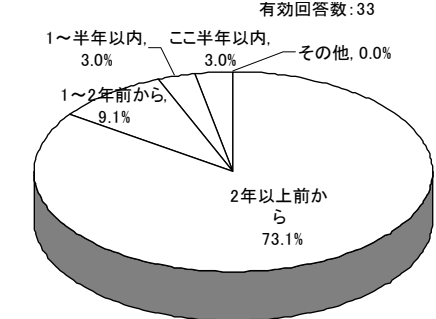
4) バスを利用するようになった時期

- ・バスを利用するようになった時期では、津山地域、阿波地域では、7割強が2年以上前からなっている。
- ・一方、奥津川地域では約半分の方が1年～半年以内からバスを使い始めたという回答になっている。

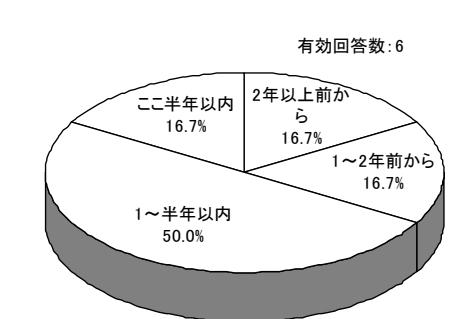
【津山地域】



【阿波地域】



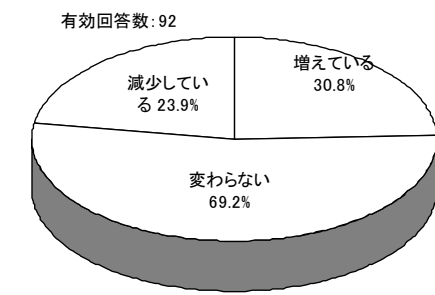
【奥津川地域】



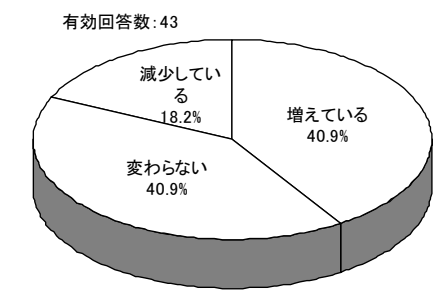
5) バス利用回数の変化

- ・昨年と比べたバスの利用回数は、津山地域では約7割が変わらないと回答している。増えているという回答が30.8%で減少しているという回答を上回っている。
- ・阿波地域では変わらないと増えているが同数で、減少しているは両者よりも少ない。
- ・奥津川地域では変わらないと増えているが同数となっている。

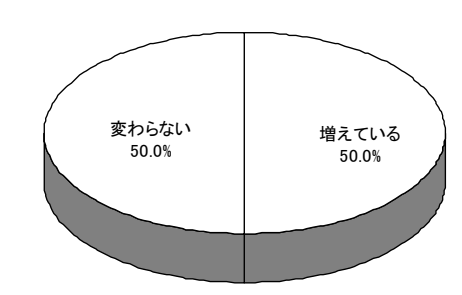
【津山地域】



【阿波地域】



【奥津川地域】

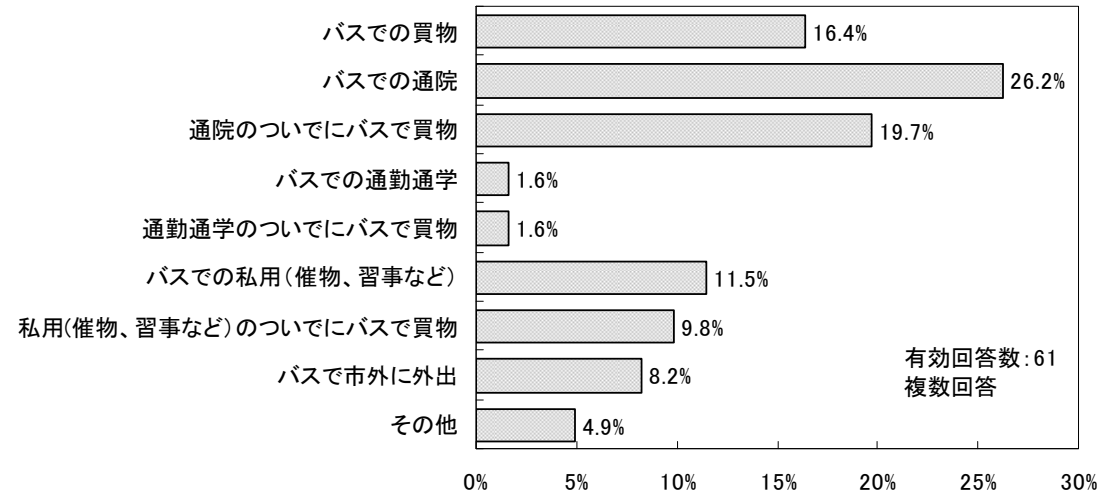


6) バス利用が増えている目的

- ・津山地域では通院が26.2%と最も増えている。通院のついでにバスで買物も約2割の回答を得ている。
- ・阿波地域では通院のついでにバスで買物、バスで通院が2割を超え、他の目的と比べて多くなっている。
- ・奥津川地域ではバスでの買物、通院、通院のついでに買物が増えているとの回答となっている。

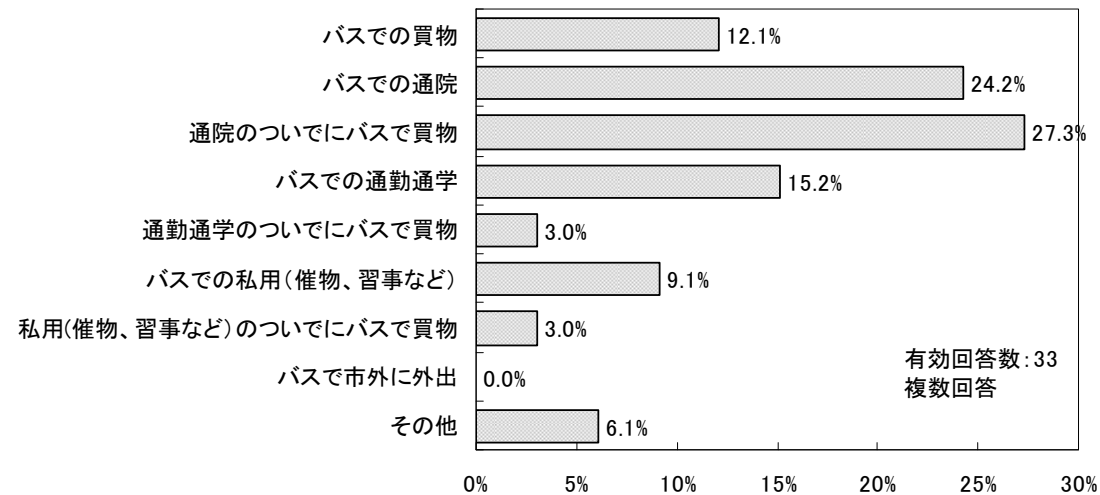
【津山地域】

【増加したバス利用目的】



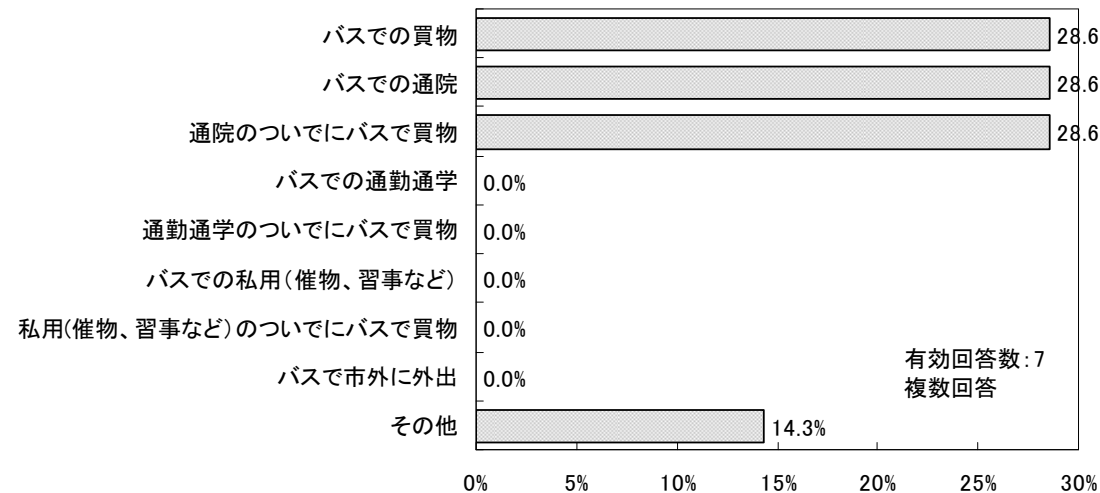
【阿波地域】

【増加したバス利用目的】



【奥津川地域】

【増加したバス利用目的】

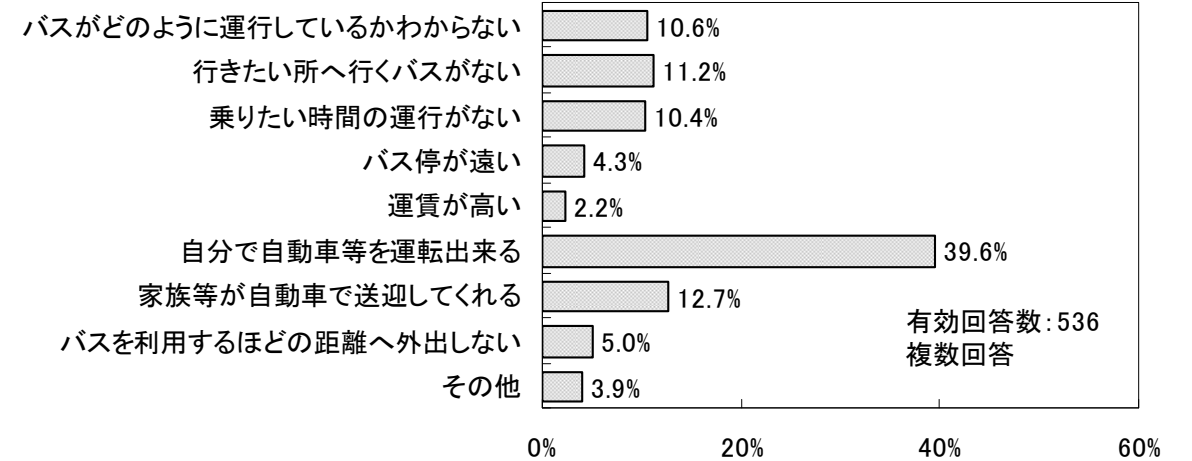


(2) バスを利用しない理由

- ・いずれの地域においても自分で運転出来るが最も多い。津山地域ではバスがどのように運行しているかわからないという回答が約1割、阿波地域でも5%程度となっている。
- ・津山地域では行きたい所へ行くバスがない、乗りたい時間の運行がないという回答が約1割を占める。
- ・奥津川地域では乗りたい時間の運行がないという回答が12%と比較的高い。
- ・いずれの地域においても運賃が高いという回答は比較的少なくなっている。

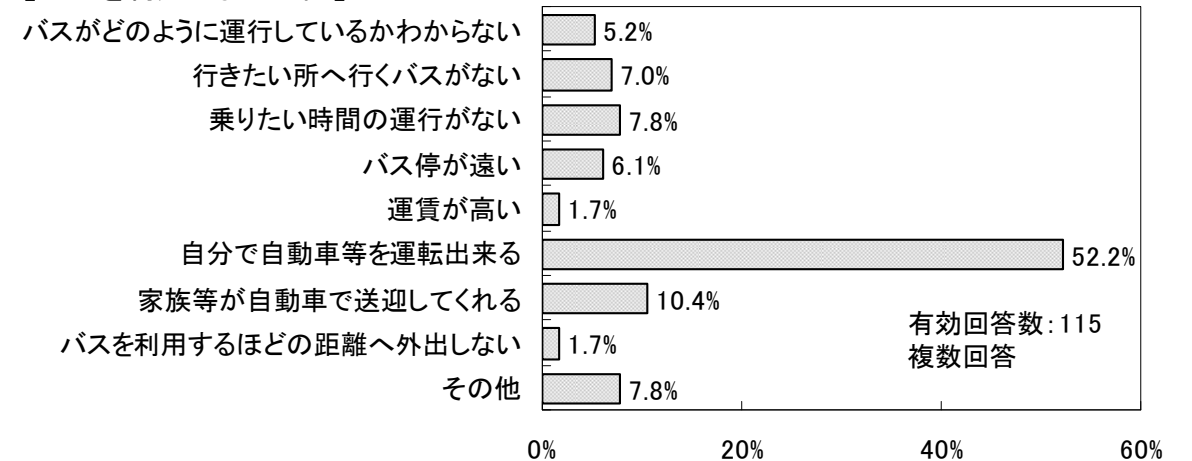
【津山地域】

【バスを利用しない理由】



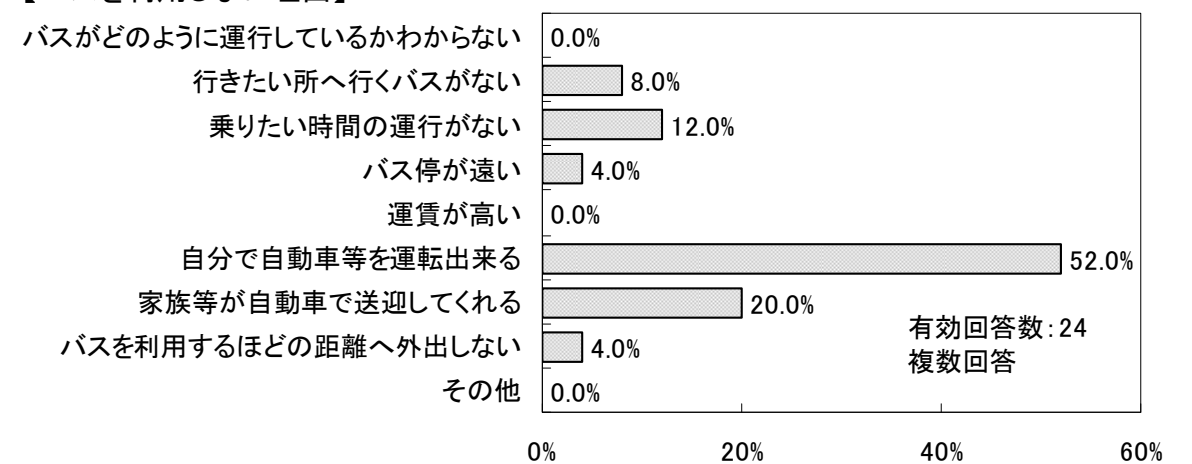
【阿波地域】

【バスを利用しない理由】



【奥津川地域】

【バスを利用しない理由】

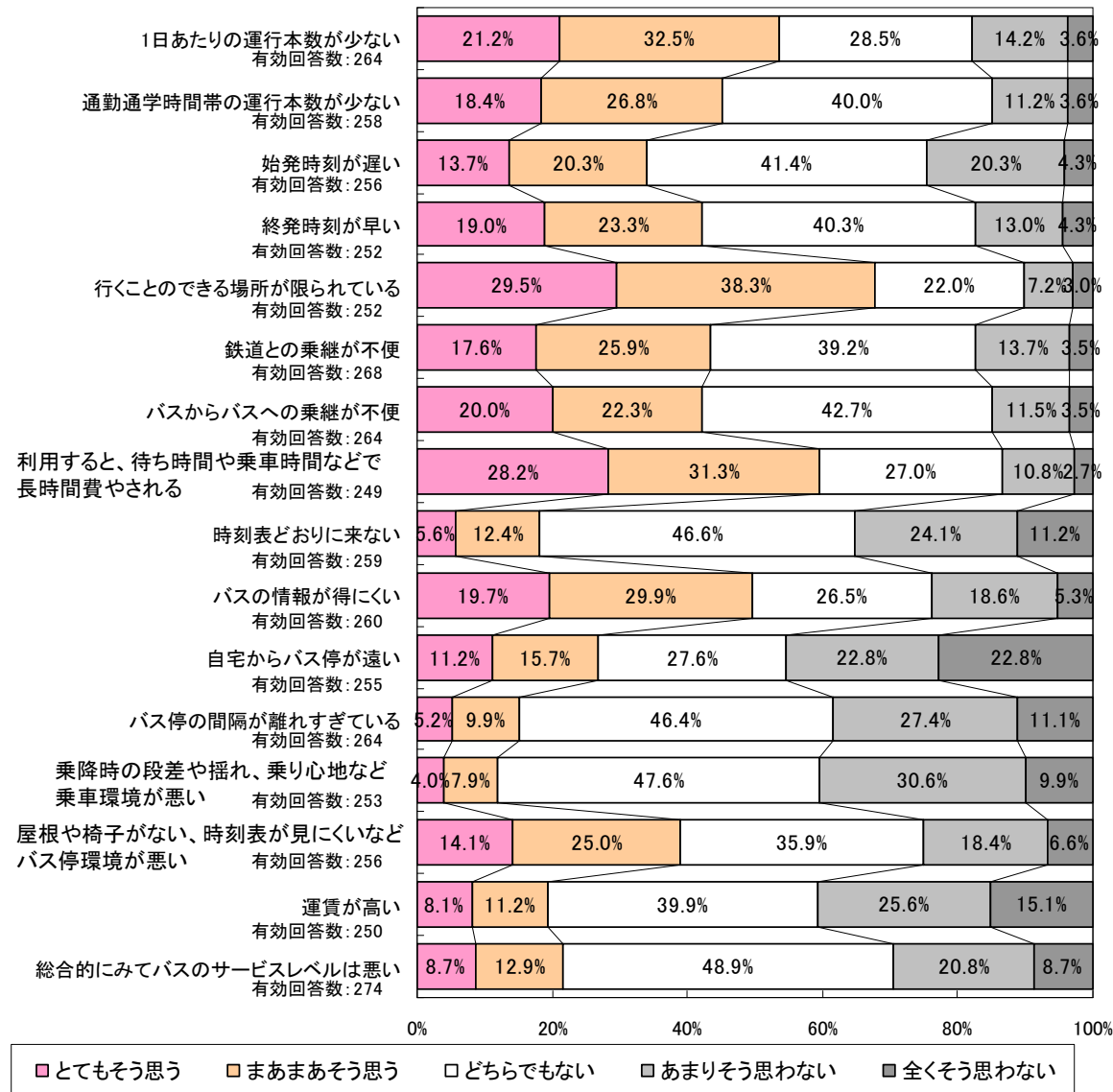


(3) バスのサービス水準について

○津山地域

- ・行くことのできる場所が限られるという設問に対して、そう思う、まあまあそう思うという回答があわせて約7割弱あり最も不満が大きい。
- ・次いで利用すると待ち時間や乗車時間などで長時間費やされるが6割を超えている。
- ・バスの情報が得にくいという回答が約半分程度、バスからバスへの乗り継ぎが不便という回答は半分弱となっている。

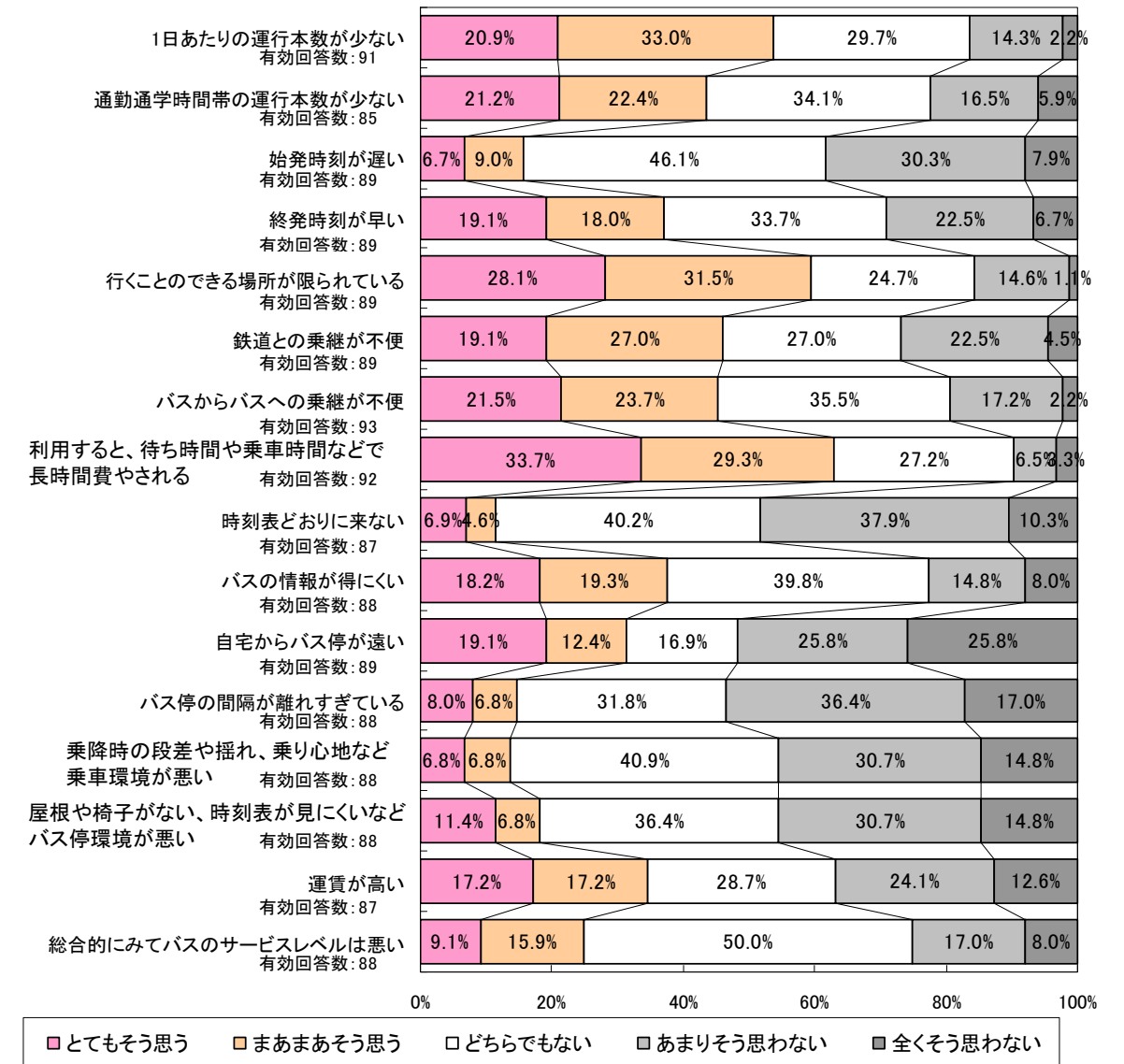
【バスに関して】



○阿波地域

- ・利用すると待ち時間や乗車時間などで長時間費やされるという設問に対し、そう思う、まあまあそう思うという回答が6割を超えて最も多い。
- ・次いで、行くことのできる場所が限られるとなっている。
- ・バスの情報が得にくいという回答は約4割で、津山地域よりは低くなっている。
- ・バスからバスへの乗り継ぎが不便という回答については約4割となっている。
- ・運賃が高いという回答はあわせても4割弱に留まっている。

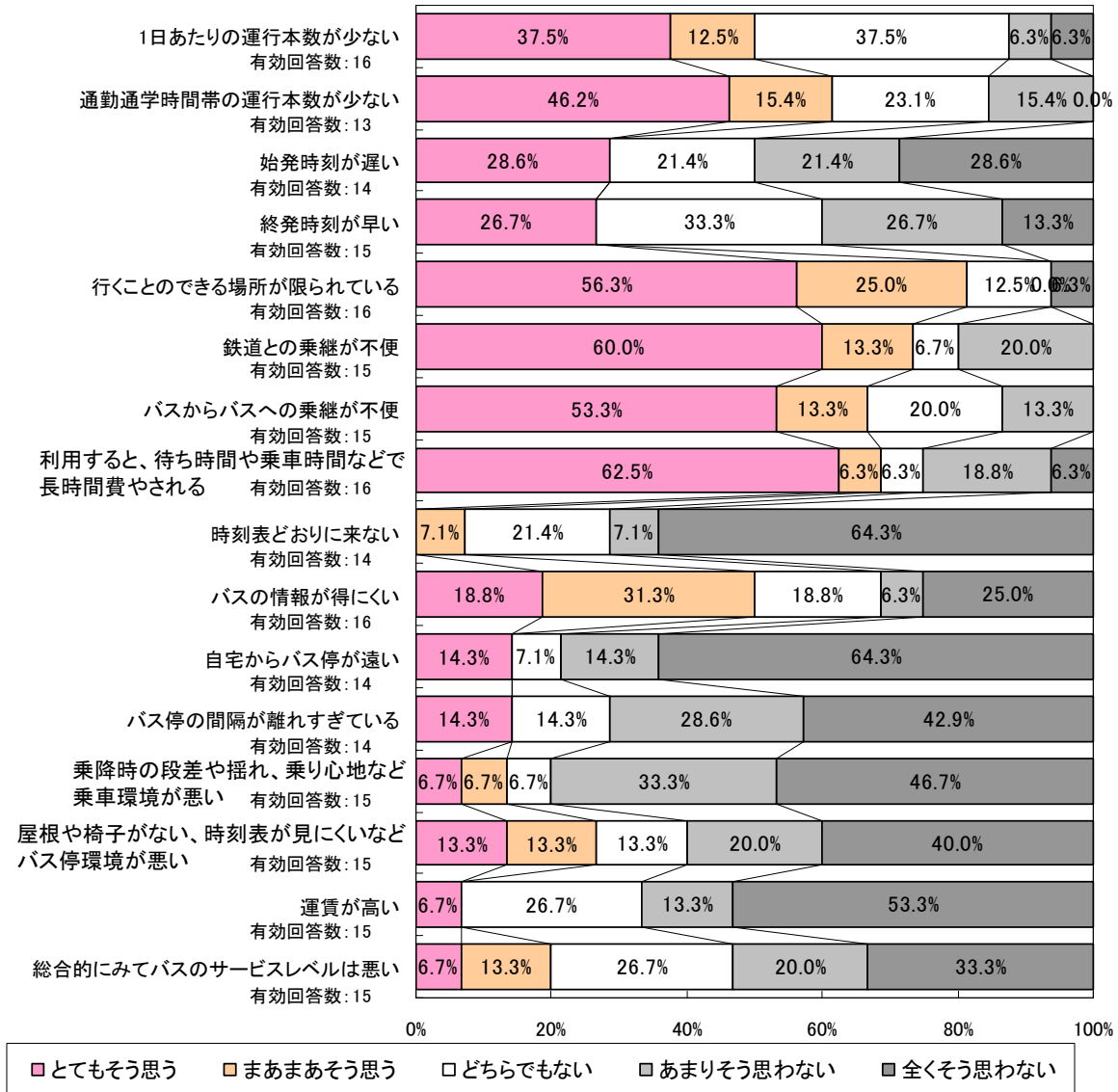
【バスに関して】



○奥津川地域

- ・行くことのできる場所が限られるという設問に対して、そう思う、まあまあそう思うという回答があわせて約8割強あり最も不満が大きい。
- ・次いで鉄道と乗り継ぎが不便、バスからバスへの乗り継ぎが不便となっている。
- ・バスの情報が得にくいという回答が約半分程度、バスからバスへの乗り継ぎが不便という回答は半分弱と比較的高い不満となっている。

【バスに関して】

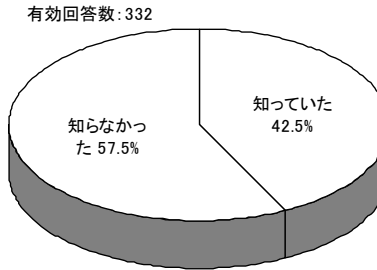


(4) バス路線等見直しの認知度

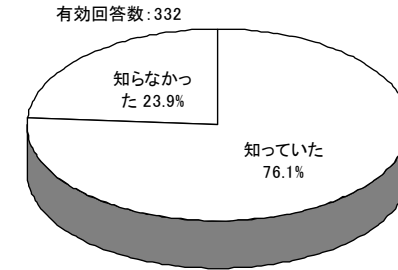
1) 見直しの認知度

- ・津山地域では約6割の方が知らなかったとの回答であり、阿波地域、奥津川地域が約8割知っていたとの回答に比べ低くなっている。

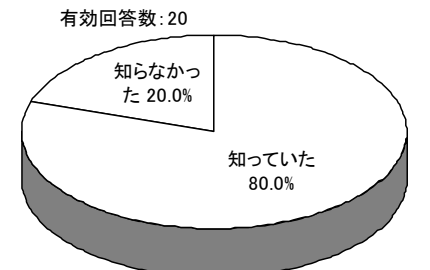
【津山地域】



【阿波地域】



【奥津川地域】

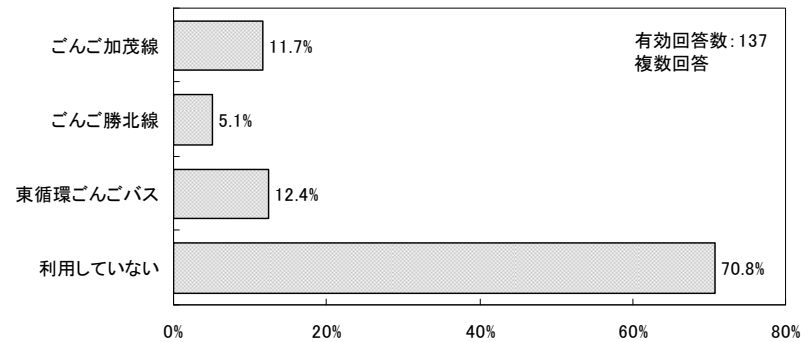


2) 見直し後の利用の有無

- ・見直しを知っていた方のうち、津山地域では約7割の方が利用していないが、阿波地域、奥津川地域では半分弱の方が見直し後のバスを利用している。

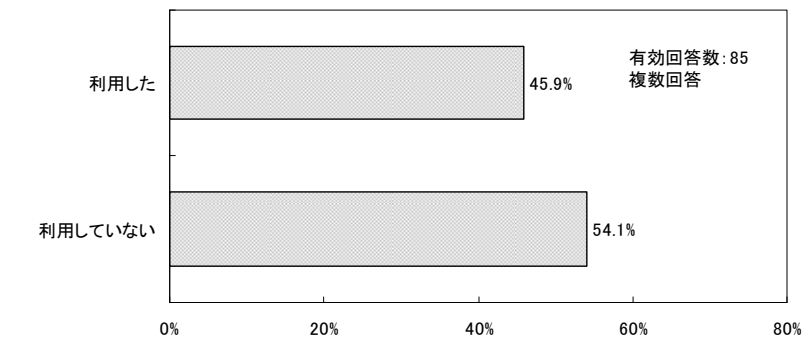
【津山地域】

【ごんごバス見直しを知っていた人が利用した路線】



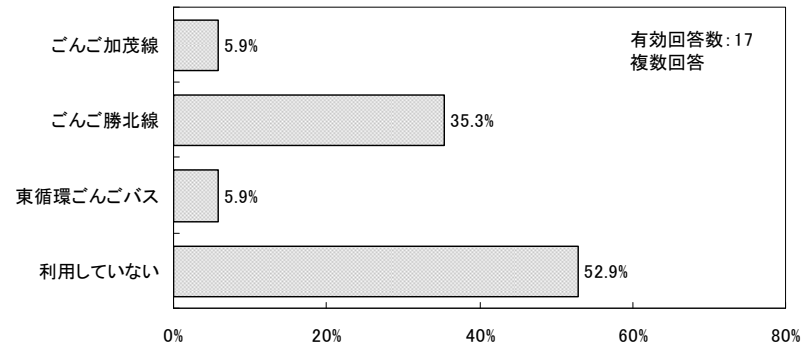
【阿波地域】

【市営阿波バス見直しを知っていた人が利用した路線】



【奥津川地域】

【ごんごバス見直しを知っていた人が利用した路線】

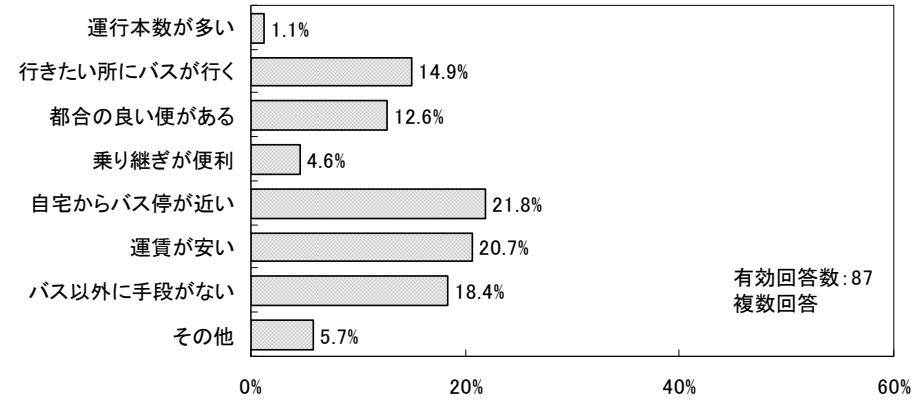


3) 見直し後に利用した理由

- ・見直し後のバスを利用した理由では、津山地域では自宅からバス停が近い、運賃が安いという理由が多くなっている。
- ・阿波地域ではバス以外に手段がないが約4割弱で突出している。
- ・奥津川地域では自宅からバス停が近いと運賃が安い約3割で多くなっている。

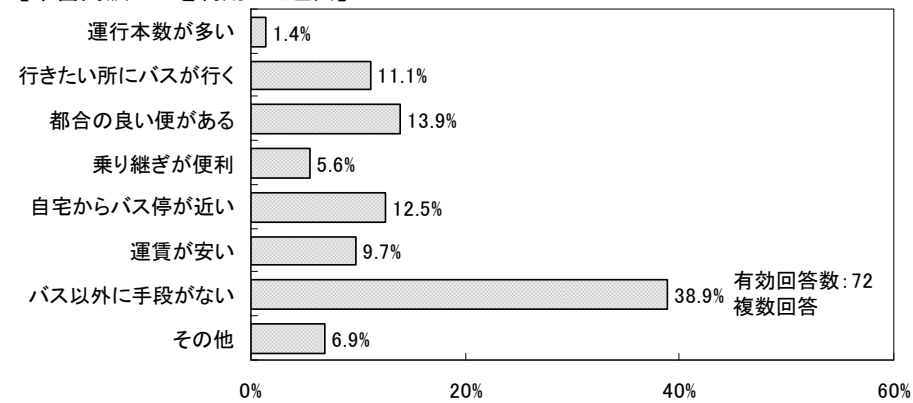
【津山地域】

【ごんごバスを利用した理由】



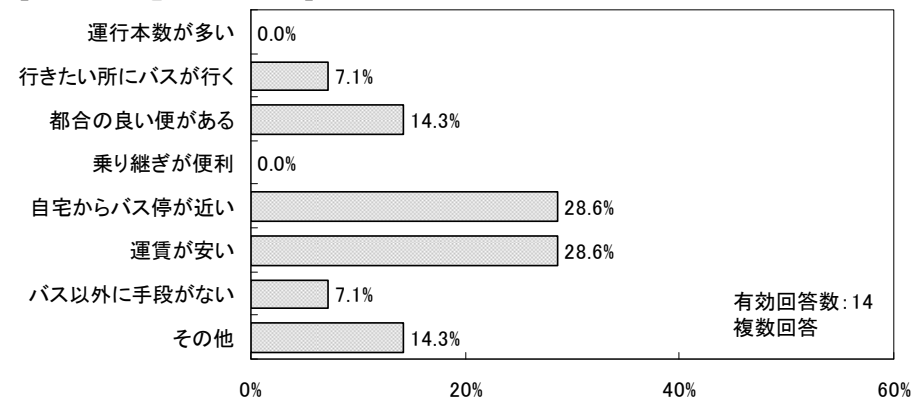
【阿波地域】

【市営阿波バスを利用した理由】



【奥津川地域】

【ごんごバスを利用した理由】

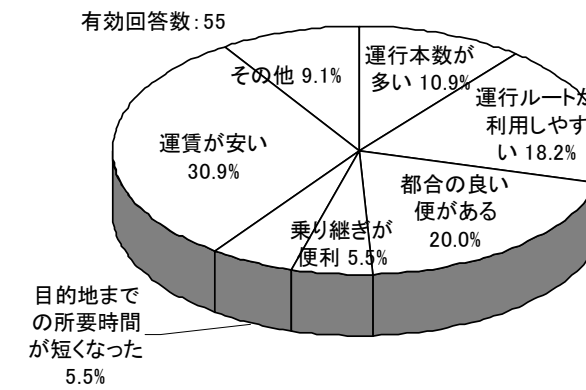


4) 見直し後の良いと思う点

- ・津山地域では運賃が安い約3割で最も多く、次いで都合の良い便があるが約2割となっている。
- ・阿波地域では都合の良い便があるが3割強で次いで、運行本数が多い、乗り継ぎが便利が15%強となっている。
- ・奥津川地域では運行ルートが利用しやすい、運賃が安い約3割となっている。

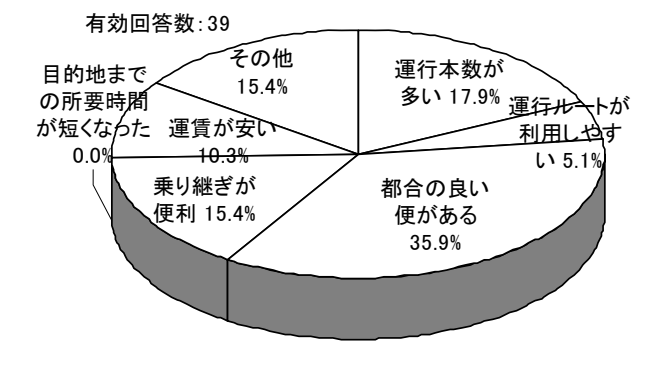
【津山地域】

【見直し後ごんごバスの利点】



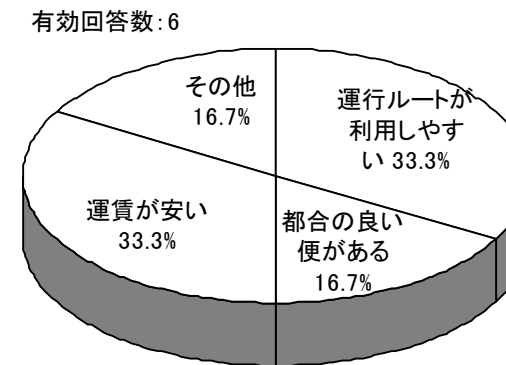
【阿波地域】

【見直し后市営阿波バスの利点】



【奥津川地域】

【見直し後ごんごバスの利点】

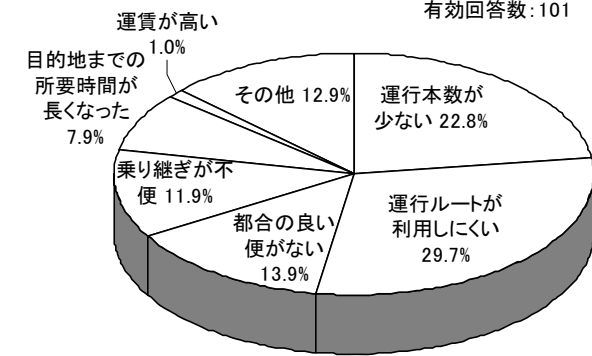


5) 見直し後の悪いと思う点

- ・津山地域では運行ルートが利用しにくいのが約3割で最も多く、次いで運行本数が少ないのが約2割となっている。乗り継ぎが不便という回答は約1割に留まる。
- ・阿波地域では運行本数が少ないのが25%と最も多く、次いで都合の良い便が無いのが約2割となっている。運賃が高いは14.6%となっている。
- ・奥津川地域では運行ルートが利用しにくいのが約3割で最も多い。次いで都合の良い便がないが2割となっている。

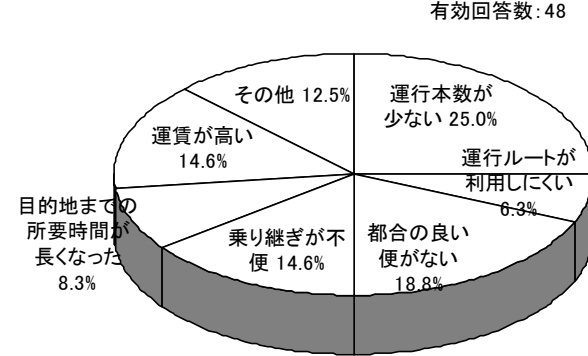
【津山地域】

【見直し後ごんごバスの欠点】



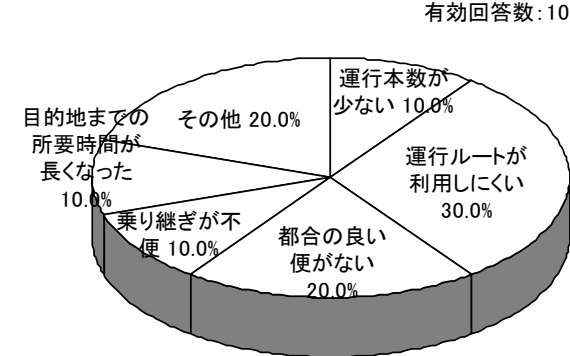
【阿波地域】

【見直し後市営阿波バスの欠点】



【奥津川地域】

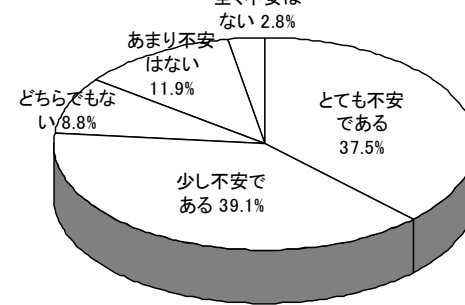
【見直し後ごんごバスの欠点】



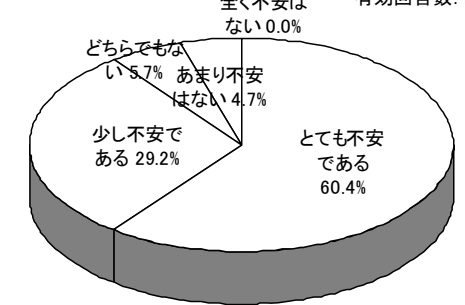
(6) 将来の公共交通に対する不安

- ・とても不安である、少し不安であるをあわせると、いずれの地域においても7割以上の回答となっている。特に阿波地域では約9割を占める。

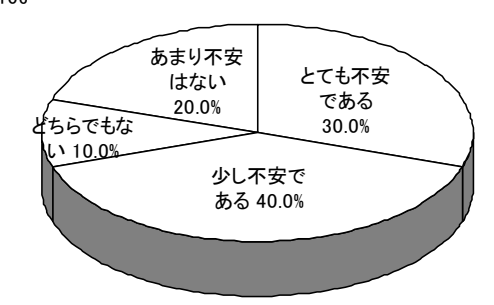
【津山地域】



【阿波地域】



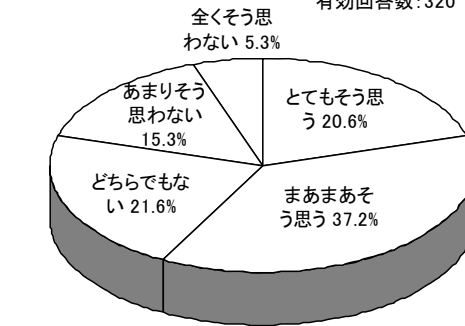
【奥津川地域】



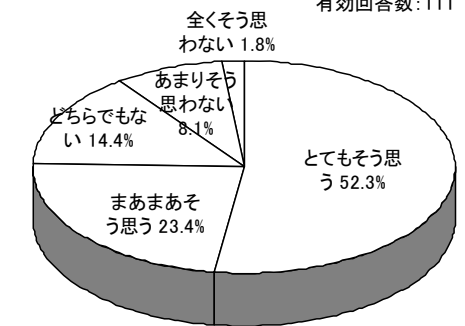
(7) バスの利用意向

- ・バスを積極的に利用しようという意見はいずれの地域でも半数以上を占め、特に阿波地域では3/4を占める。
- ・全くそう思わない、あまりそう思わないと思う方の合計は、津山地域、奥津川地域で約2割を占める。

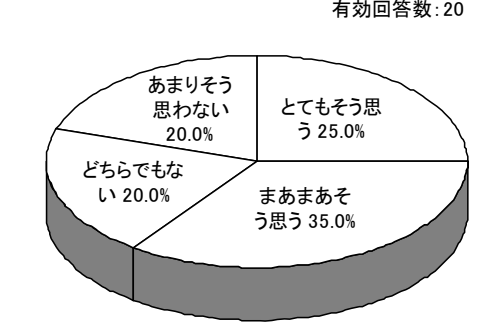
【津山地域】



【阿波地域】



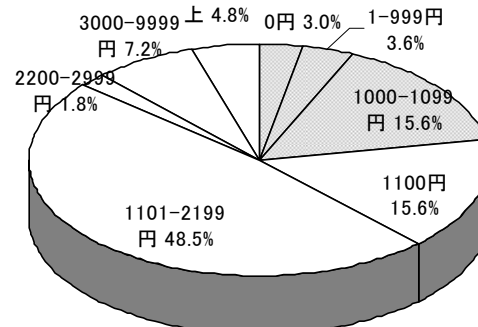
【奥津川地域】



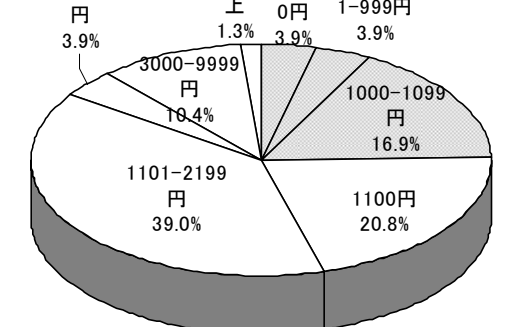
(8) 市財政からの負担額

- ・市財政からの負担額では、現状の1100円よりも高い金額を投入してもよいという回答が半数を占める。この中では、今の2倍までの2199円までがいずれの地域でも最も多くなっている。

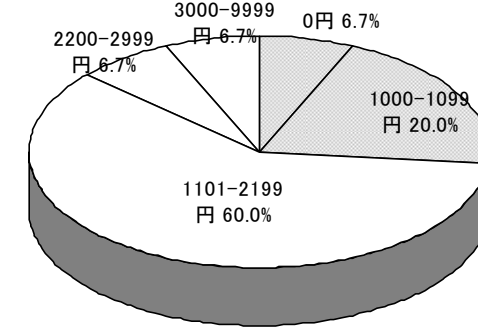
【津山地域】



【阿波地域】



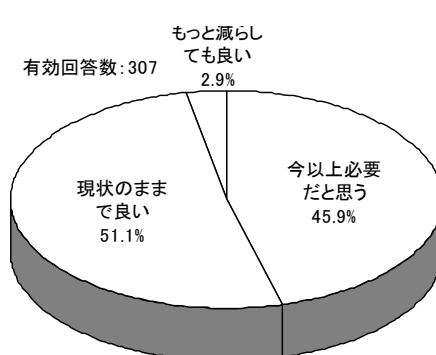
【奥津川地域】



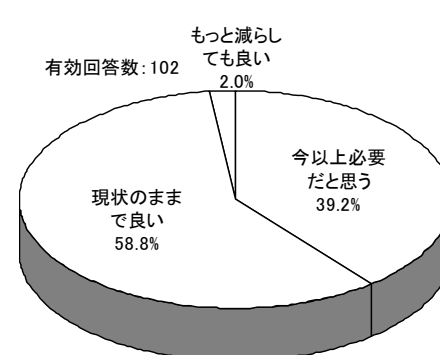
(5) バスの必要性

- ・いずれの地域においても現状のままで良いが半数以上を占めている。この中で、阿波地域が58.8%と最も多い。

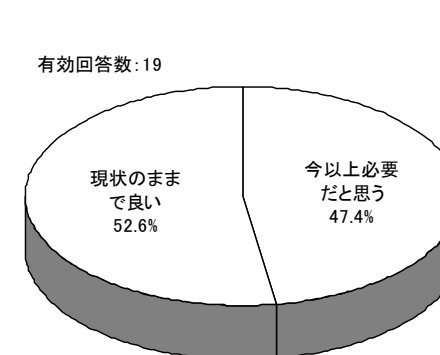
【津山地域】



【阿波地域】



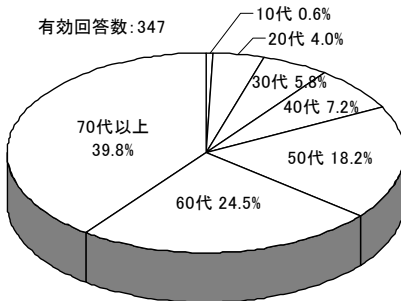
【奥津川地域】



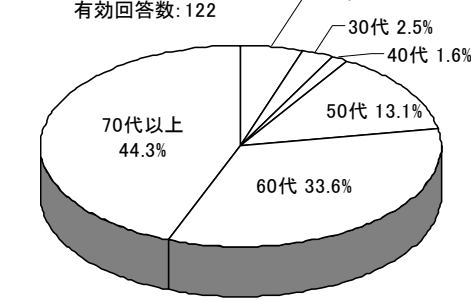
(9) 個人属性

1) 年齢

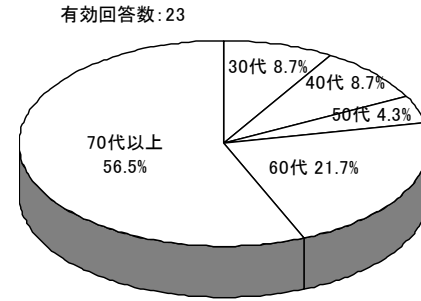
【津山地域】



【阿波地域】

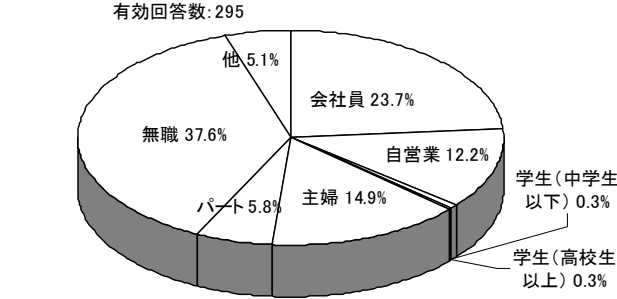


【奥津川地域】

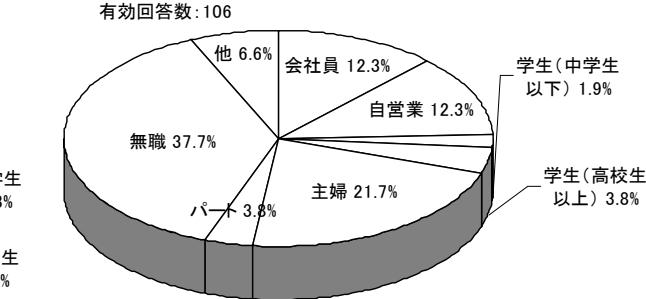


2) 職業

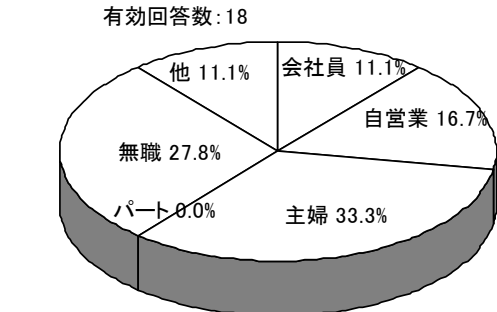
【津山地域】



【阿波地域】

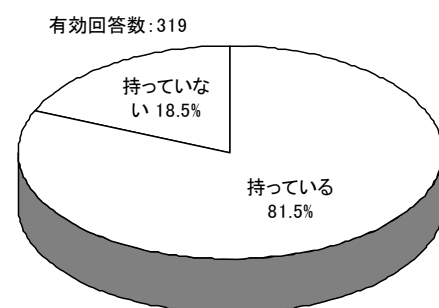


【奥津川地域】

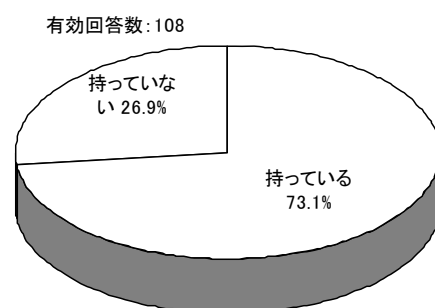


3) 運転免許の有無

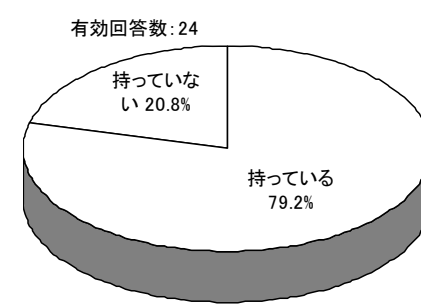
【津山地域】



【阿波地域】

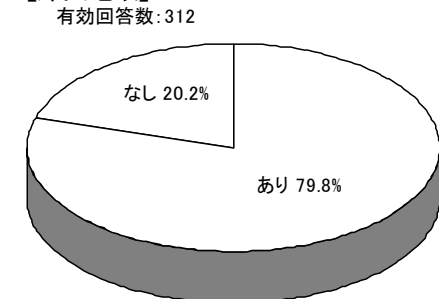


【奥津川地域】

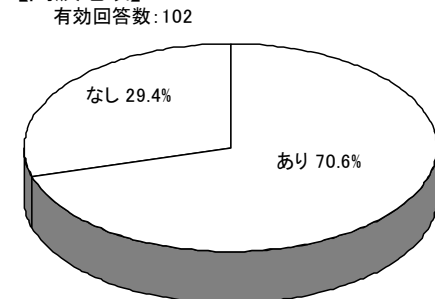


4) 自由に使える自動車の有無

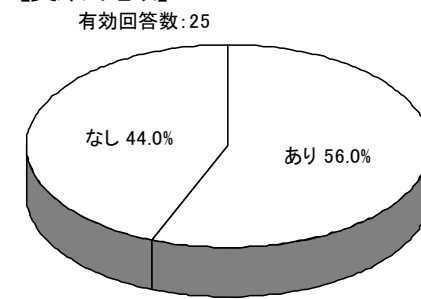
【津山地域】



【阿波地域】



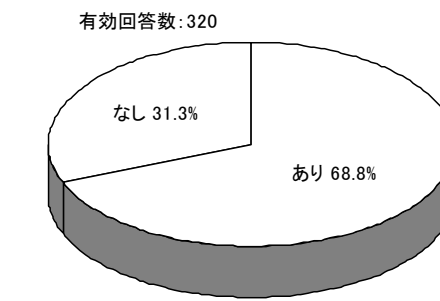
【奥津川地域】



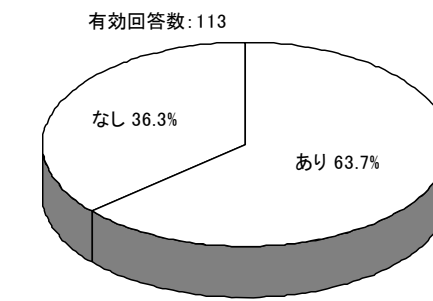
5) 送迎してくれる人の有無

○家族

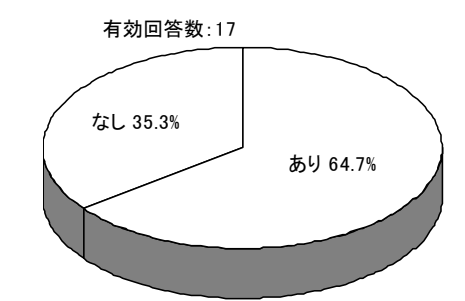
【津山地域】



【阿波地域】

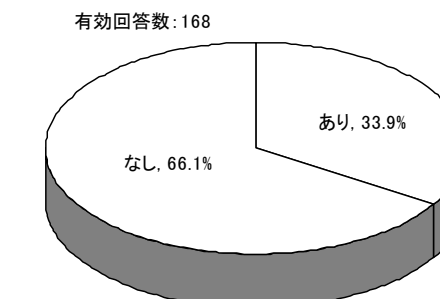


【奥津川地域】

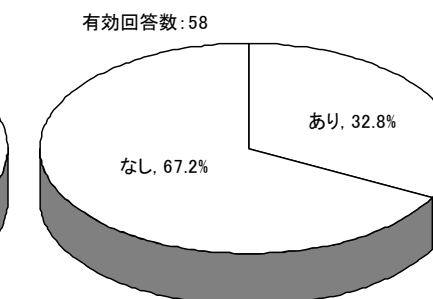


○近所

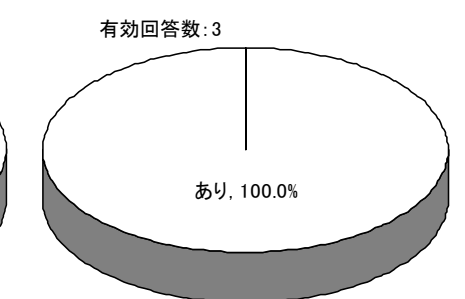
【津山地域】



【阿波地域】



【奥津川地域】



今後は、このアンケート調査結果等を踏まえ、現在の津山市内のバス路線の検証を行い、改善すべき点があれば、関係機関と協議の上、市民の皆様が利用しやすいバスの運行ダイヤやルートの改善に取り組んでまいります。
また、次年度以降、市域全体のバス路線の改善・見直しの目処がつかましたら、市民の皆様のご意見を伺うために再度、このようなアンケート調査を実施する予定にしておりますので、その際にご協力をお願いいたします。